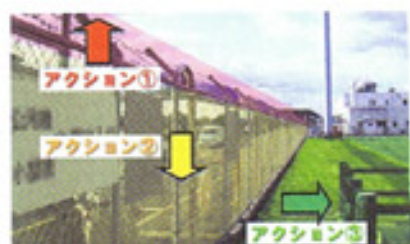


テクノロジー

まるで、人の脳のように
侵入者を検知するシステム

クオード・インテック(長崎市、吉田昌樹社長)は、侵入者を検知するファルコシステムを開発。従来のシステムでは、狭い範囲しか対応できない、動物など他の物にも反応する誤作動といった問題があった。



侵入者の①②③のような上下の動き、④のような横の動きを検出バグーンとして登録



検出精度の向上により、例えば写真右上の広い駐車場など広範囲な監視ができる

このシステムは検出する対象のサイズや、検出する対象の動作など、侵入者を検出する条件を複数登録することで、小動物や通行人らの動きを除外、誤作動を防ぐ。また検出精度の大幅な向上により、監視エリアを広範囲に設定することができるようになった。

【問】有誤会社クオード・インテック(長崎県)
長崎市龍町5-5ケイビル
担当 吉田
TEL.095-818-6533
URL <http://www.quade.co.jp/>

テクノロジー

世界初、食品用配管継手に
「ステンレス製パッキン」を開発

食品製造時に使用されるサニタリー配管接合部(継手)には、通常ゴムパッキンが使用される。ゴム類のため、劣化して食品の中に入り「異物混入」の原因にもなる。また、臭いがパッキンに移り、工場の悩みのタネだった。

これを解決する画期的な製品をTOKIエンジニアリング(福岡市、小柳悟社長)が開発した。既存のゴムパッキンと取り換えて、すぐに使える「ステンレス製パッキン」とパッキンを使用しない「パッキン不用継手」だ。大手食品メーカーが次々に、この製品を採用している。

産業用配管継手には、アスベストパッキンが使用されており、「パッキン不用継手」を使用することで、アスベスト対策用としても注目されている。



配管継手の環状対応溝に、ゴムパッキンの代わりにしてステンレス製パッキンを装着し、環状バンドで締める

【問】TOKIエンジニアリング株式会社(福岡県)
福岡市博多区比恵町1-18東カンビル4F
担当 総務部 中山龍一
TEL.092-452-8678
URL <http://www.toki-eng.com/>

マーケティング

携帯電話を活用した
ホームセキュリティサービス

九電ホームセキュリティ(福岡市、栗屋茂社長)は、家庭用のセキュリティサービスを開始した。カメラとセンサーで、宅内の異常を発見したら、即座に利用者の携帯電話にメールで連絡、必要に応じて警備員が急行する。



メールと画像で利用者にお知らせ。必要であれば、警備員に出動を依頼

利用者が警備員の出動の要否を判断できるため、必要な時に出勤を限定することで出勤頻度の減少が図れ、料金を低く設定できる。

また、高齢社会に対応し、独り暮らしのお年寄りの生活状況を、その家族など利用者に1日1回、メールで知らせる「安心・見守りサービス」も行っている。

ホームネットワークシステム技術は、九州電力グループのニシム電子工業が開発し、警備は、にしけいが担当。九州電力のグループ力を活かしたセキュリティサービスだ。

【問】株式会社九電ホームセキュリティ(福岡県)
福岡市中央区渡辺通2-4-8小学館ビル2F
担当 営業部 吉武淳一
TEL.092-739-0808
URL <http://www.qhs.co.jp/>